

令和 6年3月19日

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名・・・医療法人 仁風会 雲陽の里

サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護事業所

会議開催日・・・令和 6年3月19日

開催場所・・・雲陽の里

出席者

事業所	1 人	利用者	人
利用者家族		地域代表者	2 人
松江市職員		包括支援センター	1 人
知見を有する者		その他 ( )	人

### 活動状況報告

#### 1) 入所状況について

・現在入所者 8 名、次の入所者は病棟から選考中。

#### 2) 生活状況・活動報告

◎3/11 職員 1 名にコロナ陽性確認されたが、それ以上の完成拡大が無かった事が確認された。

◎訪問看護についても健康観察期間中は中止していたが再開されている。

◎病院受診については、健康観察期間中に 2 名定期診察の必要があったが電話報告での処方となりその後は通常の感染予防対策での受診となっている。

◎1 月 院内研修「虐待防止研修②」職員全員アーカイブでの研修

◎2/13 院内研修「AEDの使用について」職員 2 名参加

◎3/18、19、21 院内研修「行動制限最小化研修②」職員参加中

◎3 月 法人研修「医療安全研修②」参加予定

#### 3) ・インシデント及び事故報告 (14 件) 内容と対策について報告。

転倒、薬の落下、洗濯物の返し間違いについては多少減っているが無くならない。

洗面台の水が止められていない報告が増えている件については、カランの形状にも問題がある事から設備変更の申請を法人にあげる根拠としたい面もあるため。

#### 4) 身体拘束等虐待に関する報告について

・該当する事案はない

### 意見交換

事) まずはコロナ感染が広がらなかった事に安堵している。昨年コロナ感染した入居の方は自室で過ごす事の出来る方だったので良かったが、最近葬儀や法事に参加して会食をされた方は、それが出来ない方なので健康観察期間が過ぎるまでは心配していた。

社) 前はクラスターにはならなかったのか？

事) 幸い職員も含めて3名で済んだ。冬季にホールは多めに窓を開け、自室から出られないように声がけしながら頑張ったが、職員は寒かった記憶がある。

事) 以前より報告を継続している90代女性について、特養も有料ホームも本人の受け入れには問題ないが金銭管理について成年後見人が付いていなければ受け入れが出来ないという結論になっている。生保も終了になったので、社協の権利擁護担当者に相談しながら申請の手続きを進めたいが時期的にも業務が立て込んでいて来月以降の取り掛かりとなりそう。

社) このままグループホームで最後まで過ごす事はできないのか。

時) できない訳ではないが、特浴が無いためにシャワー浴しかできないとか、介護ベッドが無く平ベッドでは支障があるとか設備面でご不自由を掛ける事が多いために、設備の整った施設へ移られる方が本人の為になると考えている。

地) 年齢を考えると残りの生活が豊かになるような対応の方が良いと思う。

事) 有料でも金銭面では問題がないので出来るだけ早く取り掛かる。

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価をうけることができたか	
<input type="checkbox"/> 要望・助言等を受ける機会を設けたか	